

令和3年（2021年）6月8日  
企画振興部 DX推進課  
（課長）大江 朋久（担当）清水 拓郎、相田 貞晃  
電話：026-235-7146（直通）  
026-232-0111（代表）内線5108  
F A X：026-235-0517  
E-mail：dx-promo@pref.nagano.lg.jp

# スマート自治体推進 P J 庁内 D X の実施方針

令和3年6月  
企画振興部 DX推進課

## <参考> 押印廃止や手続オンライン化の取組 (R3.2.18知事会見配布資料)

### ■ 押印廃止

- 許認可申請・届出等の手続の際に県民の皆様にも求めている押印(約2,100件)、  
県組織内部で職員が申請等を行う際の押印(約700件)をR2年度末までに廃止予定
- 今後、補助金等の交付手続、その他各種手続についても、R2年度内を目途に押印の廃止を検討

#### <見直しの考え方>

- ・認印は原則廃止、登録印等(実印、法人の登記印)は、必要なものは存続
- ・押印を存続する例:

厳密な本人確認が必要な書類、申請者以外の第三者が作成する書類(証明書、同意書等)、  
契約関係書類(契約書、協定書等)、金融機関に口座の届出印を提出する書類 など

### ■ 手続オンライン化

- 申請者の負担を軽減し利便性を高めるため、書類の簡素化、オンライン化を進める。

# 1. 全庁業務量調査 (R3年2~4月実施) 結果を活用した庁内DXの実施方針



○全庁の業務量を様々な切り口から分析可能 (下図は一例)

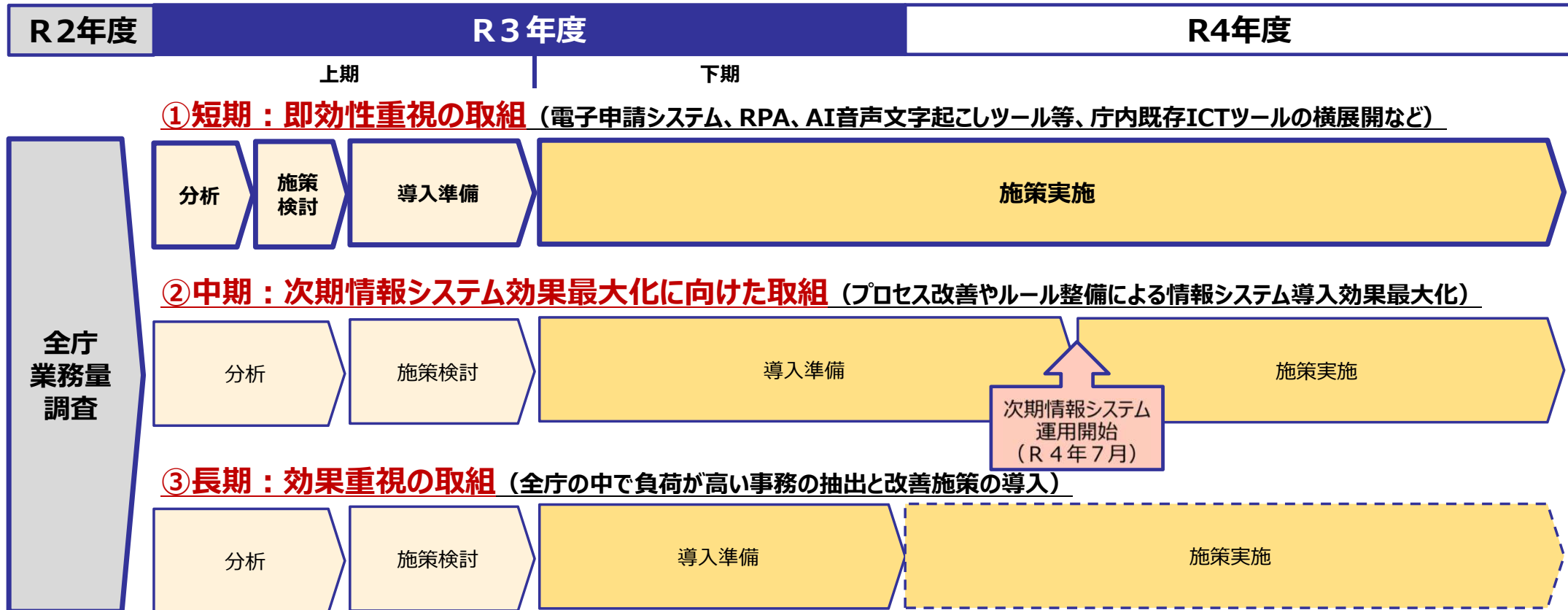


**データに基づく業務改善が可能!**  
(EBPM: Evidence Based Policy Making)

- ① **短期：即効性重視の取組**  
→ 電子申請システム、RPA等、庁内既存ICTツールの横展開など
- ② **中期：次期情報システム (シンクライアント、Microsoft365、無線LAN) 効果最大化に向けた取組**  
→ プロセス改善やルール整備による情報システム導入効果の最大化
- ③ **長期：効果重視の取組**  
→ 全庁の中で負荷が高い事務の抽出と改善施策の導入

## 2. 庁内DXの概略スケジュール

- **短期～中長期的な改善計画**を立て、全庁業務量調査結果に基づく施策検討を実施
- **短期**：即効性重視の取組については、**R3年度下期からの施策実施**を目指す



※②・③は「新たな行政・財政改革方針」の策定とともに検討を進める。

### 3-1. 即効性重視の取組（全庁業務量調査分析結果概要）

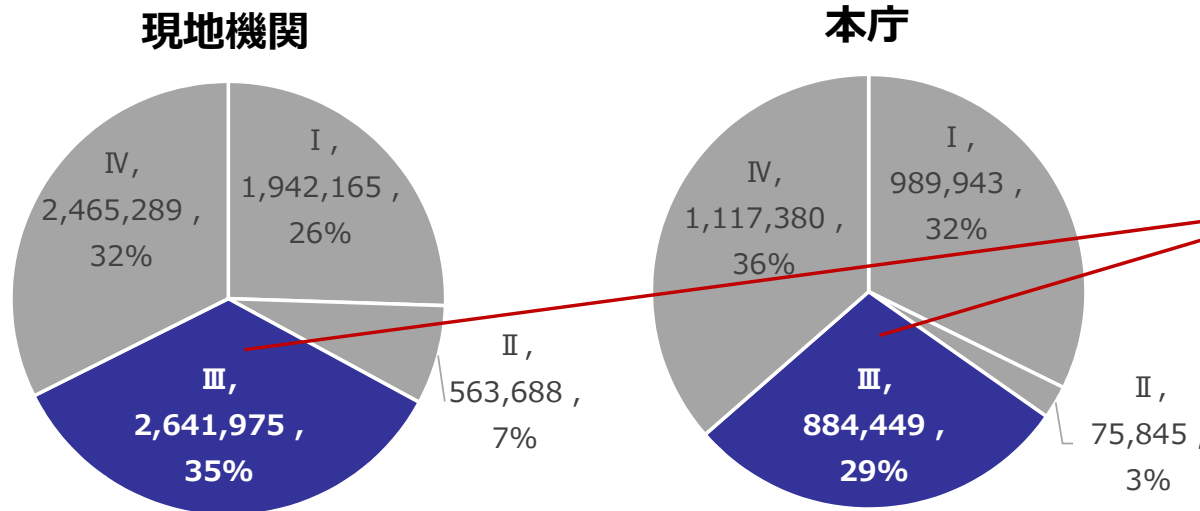
#### ■ 全庁業務量（回答が得られた1039係（対象の約96%）の合計）

作業の性質	合計 (h)	構成比
I. 県職員でなければできない仕事	2,932,108	27%
II. 県職員でなくてもできるが、専門性が必要な作業	639,533	6%
<b>III. 専門性が不要で定型的な作業</b>	<b>3,526,424</b>	<b>33%</b>
IV. 専門性が不要で非定型的な作業	3,582,668	34%
合計	10,680,733	100%

**ICTによる効率化など  
積極的な改善が見込まれる作業  
※約8割を「一般の県職員」が担当**

担当	年間作業時間	構成比
一般の県職員	2,647,637	75%
会計年度任用職員	769,507	22%
任期付職員	109,280	3%
合計	3,526,424	100%

#### ■ 全庁業務量（現地機関/本庁ごとの内訳）



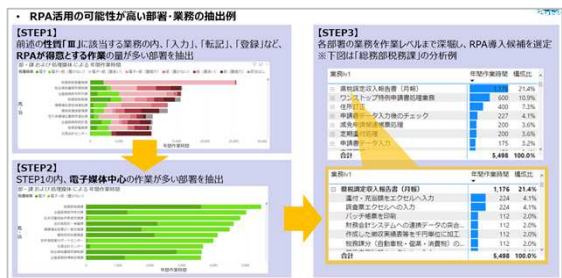
**現地機関・本庁ともに約3割の  
業務が性質「III」に該当**

# 3-2. 即効性重視の取組（具体策①：ICTツール活用に向けた伴走型支援）



## まずは即効性のある領域からICTツールを構築・導入支援

### 見える化された調査結果



優先度の考え方

- ・業務量が多い
- ・定型業務が多い
- など

課題箇所を 絞り込み ICTによる 解決提案

### 課題だと感じること

各部署

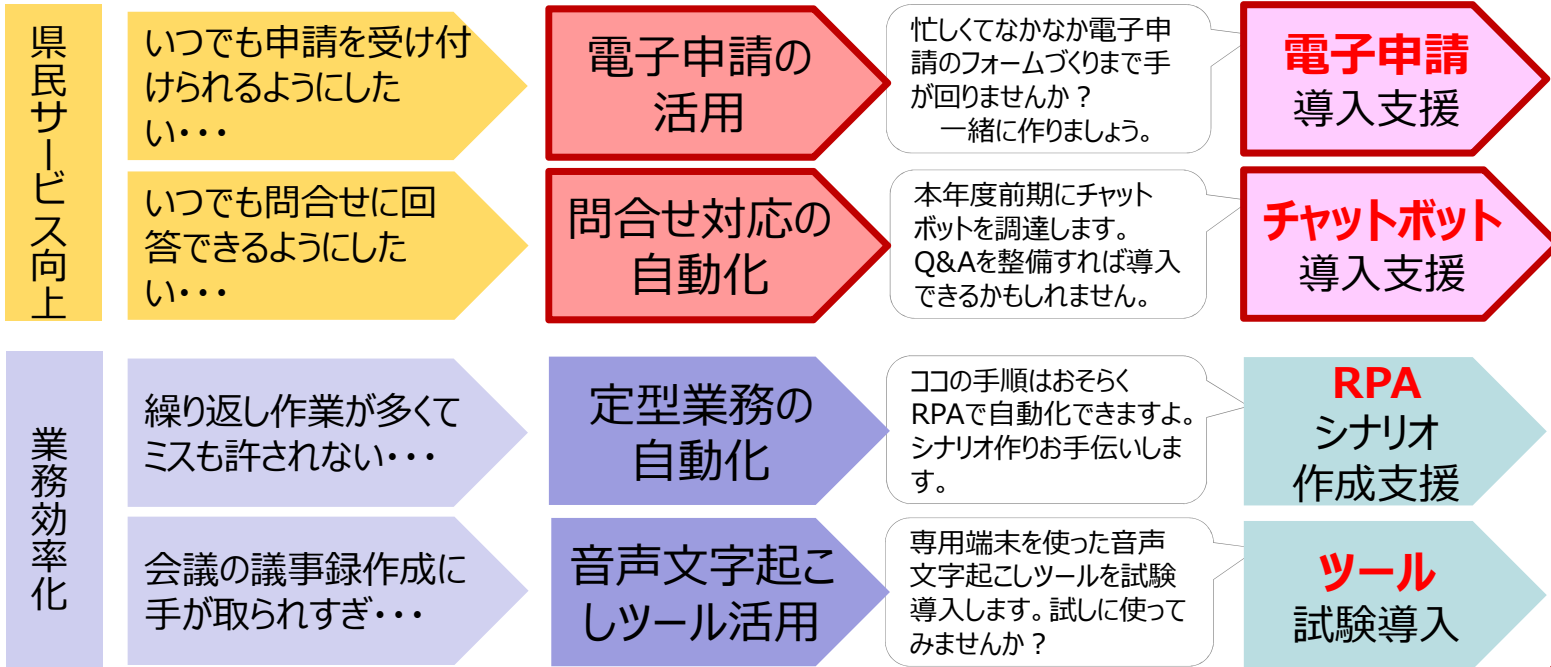


DX推進課  
スマ自治班



### 状況ヒア・改善方法の検討

**構築・導入の伴走型支援**  
悩み事を一緒に解決していきます。



### 3-3. 即効性重視の取組（具体策②：DX関連情報 庁内発信強化）



#### ○職員ポータルを活用した一元的な情報発信

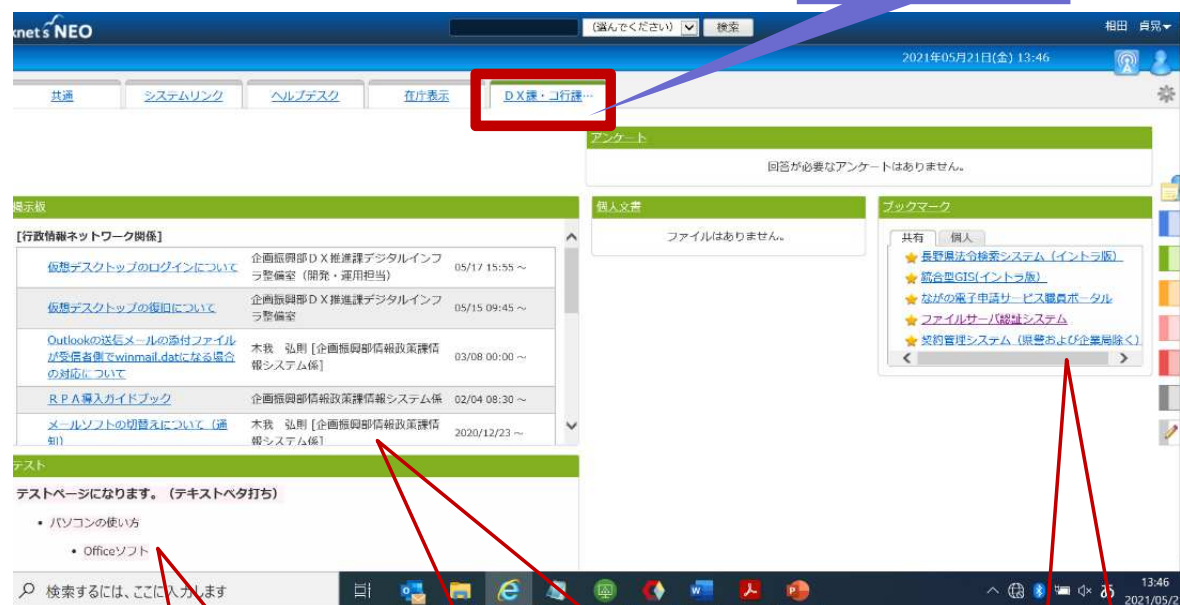
- ・情報システム利用ノウハウ等を共有する新たなページを作成予定
- ・職員の業務用端末から、各課のベストプラクティス等や情報システム利用に関する情報にワンクリックでアクセス



- ・庁内DXの機運醸成
- ・一人ひとりの職員との新たな情報共有手段としての定着

#### ○しごと改革・DXポータル（イメージ）

タブを追加



特定の情報を集約した掲示板

職員全員の必須知識や手続、  
セキュリティ、PC設定などを  
まとめたリンク集

ICTツール予約アプリ  
アンケートフォーム  
などを独自作成

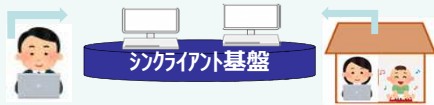


# <参考> 次期情報システム効果最大化に向けた取組

➤ 台風19号・新型コロナなどの危機に対しても、先端技術を活用して**行政サービスを安定・安全に継続できる環境を構築**するため、次期情報システムを整備

## 《 次期情報システムの内容 》 (令和4年7月～)

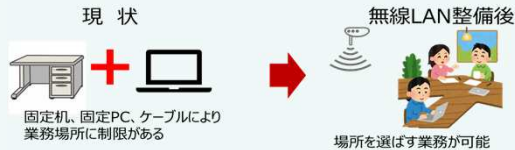
- ① 非常時等でも行政サービスを継続する  
基盤の整備 (シンクライアント)



- ② 業務効率化に向けたコミュニケーション  
ツール (Microsoft365) の活用



- ③ 県庁会議室への**無線LAN**整備



### ○ 受託業者が決定！

→ 情報システムの導入効果を最大化するため、  
全庁業務量調査結果を活用して、  
プロセス改善やルール整備の検討を実施

受託業者：株式会社電算  
契約日：令和3年5月7日  
運用開始：令和4年7月

受託業者：NECフィールディング株式会社  
契約日：令和3年5月6日  
運用開始：令和4年7月